

コンツェルン都市ミュンヘンと観光事業

—観光関連事業への持分参加を中心に—

Landeshauptstadt München und die städtische Beteiligung
an der touristischen Industrie

山田 徹 雄
Tetsuo YAMADA

要 旨

ミュンヘン市において観光インフラを形成する交通、イベント会場、文化施設に対するミュンヘン市の資本関与と監査役派遣を分析した。これらの施設の多くは有限会社の形態にあり、ミュンヘン市は持分を所有し、市長クラスの人材を監査役会議長・副議長に充てることによって、観光インフラに積極的に関与していることが明らかとなった。このことから、ミュンヘン市においては、都市によるコンツェルン形成の一環が、観光インフラへの関与であるといえよう。

はじめに

ミュンヘン市に存在する観光施設を、「ミュンヘン市への集客に関わる施設」と定義し、交通、イベント、観光施設などの「観光インフラ」とミュンヘン市による具体的な助成を分析する。

ミュンヘン市による「観光助成」のあり方は、

- (1) 有限会社または株式会社に対する持分参加、
- (2) ミュンヘン市行政財産の一部である「直営行政事業」(Regiebetrieb)、
- (3) ミュンヘン市財産から切り離された「特別財産」(Eigenbetrieb)に集約される。(「特別財産」は「独立行政法人」と訳せるであろう。)

上記に関わるデータは、ミュンヘン市会計課によって公表されている、以下3点の資料に詳しい。

- (1) Landeshauptstadt München Stadtkämmerei, Finanzdaten- und Beteiligungsbericht 2008 (LB 2008)

- (2) Landeshauptstadt München Stadtkämmerei, Finanzdaten- und Beteiligungsbericht 2008, Anlage 1: Eigenbetriebe und ausgewählte Regiebetriebe (LB 2008, Anlage 1)
- (3) Landeshauptstadt München Stadtkämmerei, Finanzdaten- und Beteiligungsbericht 2008, Anlage 2: Beteiligungsgesellschaft und Stadtparkasse München (以下 LB 2008, Anlage 2 と略記)

本稿においては、主として (3) に依拠しつつ、ミュンヘン市による広義の観光インフラ事業に対する持分参加状況を分析し、観光と地方行政の関わりを明らかにする。

1. 持分参加

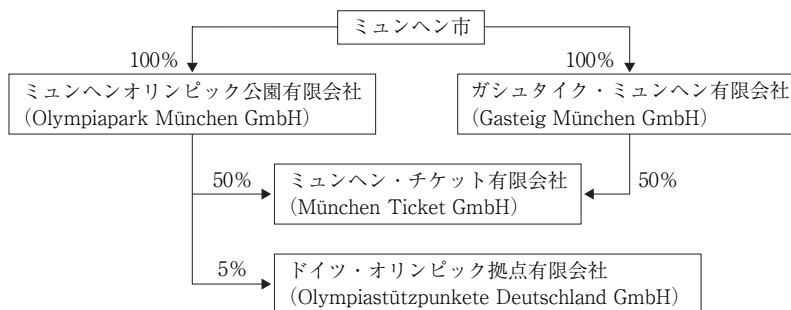
1-1. ミュンヘン・連邦園芸展有限会社 (Bundesgartenschau München 2005 GmbH i.L.)

ミュンヘン市は、ミュンヘン・連邦園芸展有限会社に対して 66.67% の持分を有し、この資本関係は会計上、存続しているが事業目的は終了している⁽¹⁾。

1-2. ミュンヘンオリンピック公園有限会社 (Olympiapark München GmbH) およびガシュタイク・ミュンヘン有限会社 (Gasteig München GmbH) と市の持分所有

ミュンヘン市は、ミュンヘンオリンピック公園有限会社とガシュタイク・ミュンヘン有限会社に 100% の資本参加をし、さらにその 2 つの有限会社の子会社として、ミュンヘン・チケット有限会社が存在することから、上記 3 社をまとめて取り上げる。

図 1 ミュンヘンオリンピック公園有限会社およびガシュタイク・ミュンヘン有限会社とミュンヘン市の持分



(典拠) LB2008, Anlage 2 を基に作成。

ミュンヘンオリンピック公園有限会社は、催し物のオーガナイザーであり、広報活動やインセンティブ活動を行い、さらにはアリーナ・ワン有限会社 (Arena One GmbH) やミュンヘンチケット有限会社などの協力を得て、ケータリング、チケット販売、市場開拓をも射程に入れている。ミュンヘン公園においては、ヨーロッパ陸上選手権 (Leichtathletik-Europameisterschaft

2002)、三大テノールのコンサート (das Konzert “3 Tenors” 1996)、デヴィスカップ・フィナーレ (das Davis-Cup-Finale 1989 und 1999)、バスケットボール・ヨーロッパ・ファイナル (die Basket-Europa Finals 1989, 1999)、コンパック・グランドスラム・カップ・テニストーナメント (das Tennisturnier Compaq Grand Slam Cup 1990-1999)、ミュンヘン6日間レース (das Münchner 6-Tage-Rennen, 1972-)、ホリデー・オン・アイス客演 (die Gästespiel von Holiday on Ice, 1972-) などのスポーツ関連の行事ばかりでなく、アリアンツ、ジューゼン、BMW の株主総会やワールド・カップファンの集い (Fan Festa FIFA-AM 2006)、フォルクスフェスト (Volksfest) など数々の催しが開催されてきた⁽²⁾。

ミュンヘンオリンピック公園有限会社監査役会議長には上級市長クリスティアン・ウデが就任し、第1副議長、第2副議長を含めた8名が市議会議員から選出されている。民間企業とはいえ、公的色彩の濃い構成である。

表1 ミュンヘン公園有限会社の監査役

議長 (Vorsitzender)	クリスティアン・ウデ (Christian Ude)	ミュンヘン市上級市長 (Oberbürgermeister, München)
第一副議長 (1. Stellvertretender Aufsichtsratsvorsit- zender)	アレクサンダー・ライス ル (Alexander Reissl)	市会議員 (Stadtrat)
第二副議長 (2. Stellvertretender Aufsichtsratsvorsit- zender)	ヴァルター・ツェラー (Walter Zöller)	市会議員 (Stadtrat)
監査役	イングリット・アンカー 博士 (Dr. Ingrid Anker)	市会議員 (Stadträtin)
監査役	ユッタ・コラー (Jutta Koller)	市会議員 (Stadträtin)
監査役	エリザベート・メルク博 士 (Dr. Elisabeth Merk)	都市計画・建設整備局 (Referat für Stadtplanung und Bau- ordnung)
監査役	バルバラ・ショイブレ＝ シェーフアー (Barbara Scheuble-Schaefer)	市会議員 (Stadträtin)
監査役	マリオ・シュミトバウ アー (Mario Schmidbauer)	
監査役	ボーリス・シュヴァルツ (Boris Schwartz)	
監査役	クリスタ・シュトック (Christa Stock)	市会議員 (Stadträtin)
監査役	クラウディア・タウゼン ト (Claudia Tausend)	市会議員 (Stadträtin)
監査役	ミヒトヒルデ・ヴィット マン (Michthilde Wittmann)	市会議員 (Stadträtin)

監査役	エルンスト・ヴォロヴィツ博士 (Dr. Ernst Wolowicz)	収入役 (Stadtkämmerer)
-----	--	---------------------

(典拠) Olympiapark GmbH, Gesellschafter, Aufsichtsräte und Geschäftsführer, in interrete sub:
<http://www.olympiapark.de/de/home/der-olympiapark-muenchen-gmbh>, 16.01.2010

ガシュタイク・ミュンヘンは、ミュンヘンにおける文化生活の中心であり、Das Haus am gachen Steig を語源とする⁽³⁾。

監査役会議長はミュンヘン市第3市長 (Dritter Bürgermeister) であるヘップ・モナツェダー (Hep Manatzeder) が努める⁽⁴⁾。

1944年の爆撃によってミュンヘン市は、オデオン (das Odeon)、トーンハレ (die Tonhalle) という2つの大きなコンサートホールを失った。それ以来、ミュンヘン交響楽団は自前のコンサートホールを持つことができなくなった。また、市営図書館 (Stadtbibliothek) には中央館が欠如し、「市民大学」 (Volkshochschule) の講座がさまざまな学校施設で分散的に行われている状況が続いていた。また、リヒャルト・シュトラウス音楽院 (Richard-Strauss-Konservatorium) も大きな被害を受けていた。

このような戦後の復興過程において、ミュンヘン市に総合的な文化施設を建設する計画が浮上し、1978年に当時の上級市長クロナヴィッター (Oberbürgermeister Kronawitter) によって鋳入れ式が挙行された。1984年にミュンヘン市営図書館、ミュンヘン市民大学、リヒャルト・シュトラウス音楽院がガシュタイクに入居し、翌年、この文化施設が完成した⁽⁵⁾。

1993年に設立されたミュンヘン・チケット有限会社の資本金1,533,875.60ユーロには、ミュンヘンオリンピック公園有限会社とガシュタイク・ミュンヘン有限会社が等分出資している。その監査役会は、親会社であるミュンヘンオリンピック有限会社とガシュタイク・ミュンヘン有限会社の執行役員が参加しているほか、3名がミュンヘン市議会から加わっている。

表2 ミュンヘン・チケット株式会社の監査役会

議長 (Vorsitzende)	ブリギッテ・フォン・ヴェルザー (Brigitte v. Welser)	ガシュタイク・ミュンヘン有限会社執行役員 (Geschäftsführerin Gasteig München GmbH)
監査役	ニコラウス・グラドル (Nikolaus Gradl)	市会議員 (Stadtrat der Landeshauptstadt München)
監査役	ボリス・シュヴァルツ (Boris Schwartz)	市会議員 (Stadtrat der Landeshauptstadt München)
監査役	オットー・ザイドル (Otto Seidl)	市会議員 (Stadtrat der Landeshauptstadt München)
監査役	ラルフ・フーバー (Ralph Huber)	ミュンヘンオリンピック公園有限会社執行役員 (Geschäftsführer Olympiapark München GmbH)
監査役	ディーター・ライター (Dieter Reiter)	労働・経済局 (Referat für Arbeit und Wirtschaft der Landeshauptstadt München)

(典拠) München Ticket GmbH, Der Aufsichtsrat, in interrete sub:
<http://www.muenchenticket.de/Firmenportrait>, 16.01.2010

1-3. ミュンヘン・メッセ有限会社 (Messe München GmbH) と市の持分所有

ミュンヘン市は、ミュンヘン・メッセ有限会社とミュンヘン・メッセ建設有限会社に出資する。前者には多くの子会社がぶら下がっている。

図2 ミュンヘン・メッセ有限会社とミュンヘン市の持分



(典拠) LB 2008, Anlage 2 を基に作成。

ミュンヘン・メッセ有限会社には、バイエルン州とミュンヘン市が大持分所有者として参加している他、当該地域の商工会議所、手工業会議所が僅少な持分を有している。

表3 ミュンヘン・メッセ有限会社の資本関係

持分所有者	所有比率 (%)
バイエルン州 (Freistaat Bayern)	49.9%
ミュンヘン市 (Landeshauptstadt München)	49.9%
ミュンヘン・オーバーバイエルン商工会議所 (Industrie- und Handelskammer für München und Oberbayern)	0.1%
ミュンヘン・オーバーバイエルン手工業会議所 (Hanwerkskammer für München und Oberbayern)	0.1%

(典拠) Bayerisches Staatsministerium der Finanzen, *Beteiligungsbericht des Freistaats Bayern 2009*, p.45

同社の監査役会には、バイエルン州経済・インフラ・交通・技術相が議長として、ミュンヘン市上級市長が第一副議長として参加している他、次席副議長にミュンヘン・オーバーバイエルン手工業会議所会頭および同社経営協議会議長があたる。その他の監査役は、州を代表するもの5名、市を代表するもの5名、社内から5名、産業界から1名の構成である。

表4 ミュンヘン・メッセ有限会社の監査役

(2008年末現在)

議長 (Vorsitzender)	マルティン・ツァイル (Martin Zeil)	バイエルン州経済・インフラ・交通・技術相 (Staatsminister, Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie)
第一副議長 (1.stellvertretender Vorsitzender)	クリスティアン・ウデ (Christian Ude)	ミュンヘン市上級市長 (Oberbürgermeister, der Landeshauptstadt München)
次席副議長 (Weiterer stellvertretender Vorsitzender)	ハインリッヒ・トラウブリンガー (Heinrich Traublinger)	ミュンヘン・オーバーバイエルン手工業会議所会頭 (Präsident der Hanwerkskammer für München und Oberbayern, München, MdLa.D.)
次席副議長 (Weiterer stellvertretender Vorsitzender)	シュテファン・オスターマイヤー (Stefan Ostermeier)	ミュンヘン・メッセ有限会社経営協議会議長 (Betriebsratvorsitzender, Messe München GmbH)
	パウル・ボードンシュタイナー (Paul Bodensteiner)	バイエルン州財務省次官 (Ministerialdirigent, Bayerisches Staatsministerium der Finanzen)
	ティーズ・クラウセン博士 (Dr. Thies Claussen)	バイエルン州経済・インフラ・交通・技術省次官 (Ministerialdirigent, Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie)
	パトリック・コスタ (Patrick Costa)	ミュンヘン・メッセ有限会社本部長 (Hauptabteilungsleiter, Messe München GmbH)
	ペーター・ドリーセン (Peter Driessen)	ミュンヘン・オーバーバイエルン商工会議所主席執行客員 (Hauptgeschäftsführer der Industrie- und Handelskammer für München und Oberbayern)
	ゲオルク・ファアーレンション (Georg Fahrenschoen)	バイエルン州財務相 (Staatsminister, Bayerisches Staatsministerium der Finanzen)

コンツェルン都市ミュンヘンと観光事業

	ロルフ＝ディーター・ユンク博士 (Dr. Rolf-Dieter Jungk)	バイエルン州官房次官 (Ministerialdirigent, Bayerisches Staatskanzlei)
	ラインハルト・クライン (Rheinhard Klein)	ミュンヘン・メッセ有限会社プロジェクトグループ長 (Projektgruppenleiter, Messe München GmbH)
	ヘルマン・リュック (Hermann Lück)	バイエルン州経済・インフラ・交通・技術省次官 (Ministerialdirigent, Bayerisches Staatsministerium für Wirtschaft, Infrastruktur, Verkehr und Technologie)
	ゲオルク・モラー (Georg Moller)	ミュンヘン・メッセ有限会社プロジェクトグループ長 (Projektgruppenleiter, Messe München GmbH)
	ザビーネ・ナーリンガー (Sabine Nallinger)	市議員 (Verkehrsplanerin, Stadträtin der Landeshauptstadt München)
	フランク・パステイオール (Frank Pastior)	ミュンヘン・メッセ有限会社部門長 (Abteilungsleiter, Messe München GmbH)
	ヘルムート・プフンシュタイン (Helmut Pfunstein)	元市議員 (Stadtdirektor a.D., ehemaliger Stadtrat der Landeshauptstadt München)
	ハンス・ポディウク (Hans Podiuk)	市議員 (Diplom-Verwaltungswirt (FH) , Stadtrat der Landeshauptstadt München)
	ゲオルク・シュラクバウワー (Georg Schlagbauer)	市議員 (Metzgermeister, Stadtrat der Landeshauptstadt München)
	ヘルムート・シュミット (Helmut Schmid)	市議員 (DGB Reginalvorsitzender, Stadtrat der Landeshauptstadt München)
	ニコレ・シュミット (Nicole Schmitt)	ミュンヘン・メッセ有限会社プロジェクト長 (Projektleiterin, Messe München GmbH)

(典拠) Messe München GmbH, *Lagerbericht und Konzernlagerbericht 2008*, p.42

ミュンヘン・メッセ建設有限会社の資本関係は、ミュンヘン・メッセ有限会社のそれと相似したものである。

表5 ミュンヘン・メッセ建設有限会社の資本関係

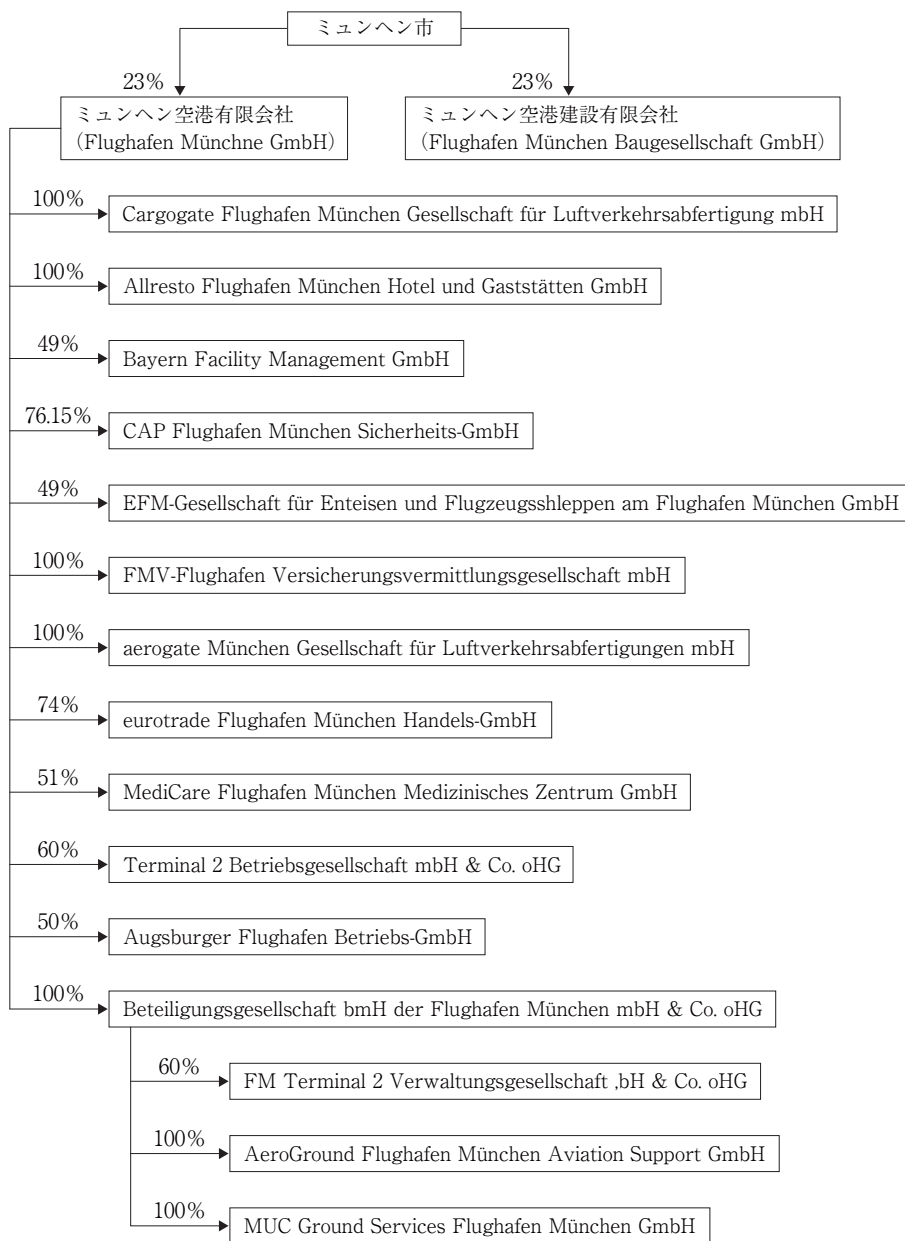
持分所有者	所有比率 (%)
バイエルン州 (Freistaat Bayern)	50%
ミュンヘン市 (Landeshauptstadt München)	50%

(典拠) Bayerisches Staatsministerium der Finanzen, *Beteiligungsbericht des Freistaats Bayern 2009*, p.125

1-4. ミュンヘン空港有限会社 (Flughafen München GmbH) と市の持分所有

ミュンヘン空港に関する資本関係については、すでに拙著において詳しく記したので、ここでは〔図3〕によって、2008年度におけるミュンヘン市とミュンヘン空港との資本関係を提示するに留める⁽⁶⁾。

図3 ミュンヘン空港有限会社とミュンヘン市の持分



(典拠) LB 2008, Anlage 2 を基に作成。

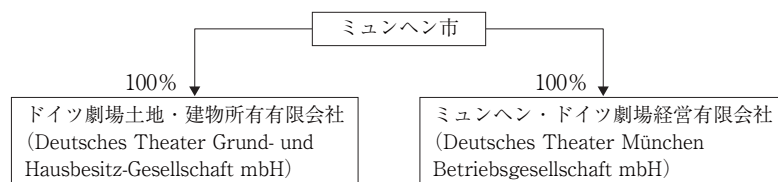
1-5. ミュンヘン・ドイツ劇場と市の持分所有

ドイツ劇場という名称の施設がベルリンに開設された1896年、ミュンヘンにおいてもドイツ劇場が完成し「大晦日の舞踏会」(Silversterball)が挙行された。以後、毎年ミュンヘン・ドイツ劇場は、ミュンヘンのカーニバル拠点(die Faschingshochburg Münchens)となった。

1943年に爆撃によって破壊された後、1951年に緊急の修復によってドイツ劇場が再開された。1977～1982年に改装がなされた後、ミュンヘン・ドイツ劇場経営有限会社によって経営されることとなった⁽⁷⁾。

ミュンヘン・ドイツ劇場経営有限会社監査役会議長はミュンヘン市第3市長（Dritter Bürgermeister）であるヘップ・モナツェダー（Hep Manatzeder）が努める⁽⁸⁾。

図4 ミュンヘン・ドイツ劇場とミュンヘン市の持分



（典拠）LB 2008, Anlage 2 を基に作成。

1-6. ミュンヘン民衆劇場と市の持分所有

ミュンヘン市はミュンヘン民衆劇場有限会社（Münchner Volkstheater GmbH）に対して100%の持分参加している。

フォルク（Volk）は、しばしば「国民」と訳されてきた。しかしながら、同劇場においては「バイエルン・オーストリアの民衆劇場の伝統」（bayerisch-österreichische Volkstheatertradition）⁽⁹⁾を持った民衆劇が上演されることから、「民衆」あるいは「民俗」の用語を用いるべきであろう。

「民衆劇場の概念は伝統的色合いが濃く聞こえるが、劇場としての歴史は新しい」（So taraditionsträchtigt der Begriff Volkstheater klingt, so jung ist seine Geschichte als Haus.）という指摘通り⁽¹⁰⁾、ミュンヘン民衆劇場が完成したのは、1983年のことであった。

ミュンヘン民衆劇場監査役会議長は、ミュンヘン・ドイツ劇場経営有限会社監査役会議長と同様にミュンヘン市第3市長（Dritter Bürgermeister）であるヘップ・モナツェダー（Hep Manatzeder）が努める⁽¹¹⁾。

1-7. ミュンヘン動物園と市の持分所有

ミュンヘン市はヘラブルン・ミュンヘン動物園株式会社（Münchner Tierpark Hellabrunn AG）に対して93.30%の資本参加をしている。

ヘラブルン・ミュンヘン動物園の創業は1911年であったが、ヘラブルン・ミュンヘン動物園株式会社として会社形態に移行したのは、1929年である⁽¹²⁾。

同社監査役会議長はミュンヘン市第2市長であるクリスティーネ・シュトロープル（Christine Strobl）が努める⁽¹³⁾。

1-8. 国際ミュンヘン映画週間と市の持分所有

ミュンヘン市は国際ミュンヘン映画週間有限会社 (Internationale Münchner Filmwochen GmbH) に対して 40%の持分参加をしている。これと同等の持分を有するのはバイエルン州であり、その他、バイエルン放送および映画業界首脳機関がそれぞれ 10%の出資をしている。

表6 国際ミュンヘン映画週間有限会社の持分

	所有比率 (%)
バイエルン州 (Freistaat Bayern)	40
ミュンヘン市 (Landeshauptstadt München)	40
バイエルン放送 (Bayerischer Rundfunk)	10
社団法人映画業界首脳機関 (Spitzenorganisation der Filmwirtschaft e.V.)	10

(典拠) Bayerisches Staatsministerium der Finanzen, *Beteiligungsbericht des Freistaats Bayern 2009*, p.182

同社の監査役会においては、バイエルン州財務相が議長、ミュンヘン市上級市長が第1副議長、社団法人映画業界首脳機関会頭が第2副議長に就いている。

表7 国際ミュンヘン映画週間有限会社の監査役

議長 (Vorsitzender)	ゲオルク・ファーレン ション (Georg Fahrenschoen)	バイエルン州財務相 (Staatsminister, Bayerisches Staatsministerium der Finanzen)
第1副議長 (1. Stv. Vorsitzender)	クリスティアン・ウデ (Christian Ude)	ミュンヘン市上級市長 (Oberbürgermeisterin, Landeshauptstadt München)
第2副議長 (2. Stv. Vorsitzender)	シュテフェン・クーヘン ロイター (Steffen Kuchenreuther)	社団法人映画業界首脳機関会頭 (Präsident, Spitzenorganisation der Filmwirtschaft e.V.)
	ジークフリート・ベン カー (Siegfried Benker)	ミュンヘン市市会議員 (Stadtrat, Landeshauptstadt München, seit 31. August 2008)
	パウラ・エヴェルト博士 (Dr. Paula Ewert)	バイエルン州官房事務局長 (Ministerialrätin, Bayerisches Staatskanzlei)
	ゲルハルト・フックス教 授 (Prof.Dr. Gerhard Fuchs)	バイエルン放送テレビディレクター (Fernsehdirektor, Bayerischer Rundfunk)
	ニコラウス・グラッドル (Nikolaus Gradl)	ミュンヘン市市会議員 (Stadtrat, Landeshauptstadt München)
	ロルフ＝ディーター・ユ ンク博士 (Dr. Rolf-Dieter Jungk)	バイエルン州官房次官 Ministerialdirigent, Bayerisches Staatskanzlei, seit 10. Februar 2008)
	ハンス＝ゲオルク・ キュッパース博士 (Dr. Hans-Georg Küppers)	ミュンヘン市文化係官 (Kulturreferent, Landeshauptstadt München)
	ミヒャエル・レオンハ ルト (Michael Leonhart)	ミュンヘン市市会議員 (Stadtrat, Landeshauptstadt München)
	アンドレアス・ローレ ンツ (Andreas Lorenz)	ミュンヘン市市会議員 (Stadtrat, Landeshauptstadt München, bis 02.Juli 2008)

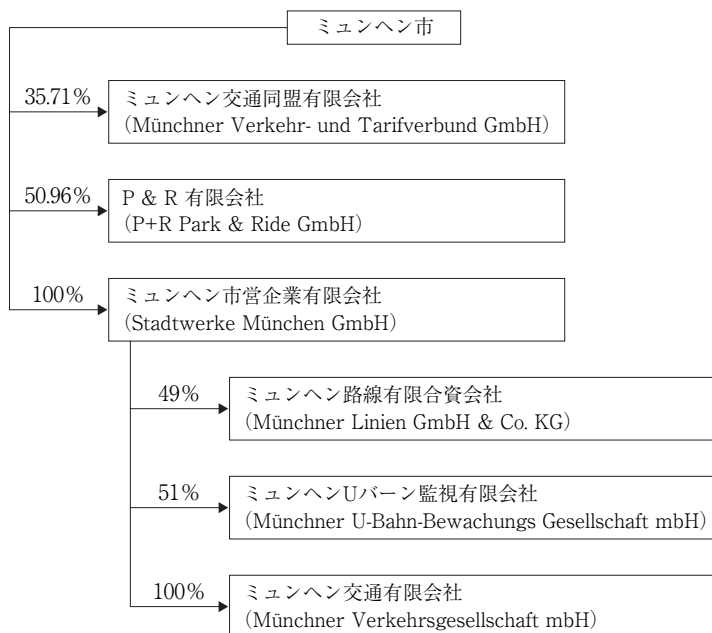
	クラウス・ニーデラルト (Claus Niederalte)	バイエルン州財務省局長 (Ministerialrat, Bayerisches Staatsministerium der Finanzen)
	クラウス・シェーファー 博士 (Dr. Klaus Schaefer)	バイエルン映画テレビ基金有限会社執行役員 (Geschäftsführer, FilmFernsehFonds Bayern GmbH)
	シュテファン・ヴィティヒ (Stegfan Wittich)	バイエルン放送総監督 (Leiter der Intendanz, Bayerischer Rundfunk)
	ヴァルター・ツェラー (Walter Zöller)	ミュンヘン市市会議員 (Stadtrat, Landeshauptstadt München)

(典拠) Bayerisches Staatsministerium der Finanzen, *Beteiligungsbericht des Freistaats Bayern 2009*, p.184

1-9. 市内・近郊交通に関わる市の持分所有

ミュンヘン市の関与する市内・近郊交通会社には、ミュンヘン交通・運賃同盟およびミュンヘン市営企業有限会社の子会社としてミュンヘン路線有限会社、ミュンヘン交通有限会社がある。また、ミュンヘン市はP&R パルク・ウント・ライド有限会社においても50%以上の持分を有している。

図5 市内・近郊交通に関わるミュンヘン市の持分



(典拠) LB 2008, Anlage 2 を基に作成。

ミュンヘン市の近郊交通に与るミュンヘン交通・運賃同盟有限会社は主たる持分所有者であるバイエルン州、ミュンヘン市に加えて周辺の郡（ミュンヘン郡、フライジング郡、ダッハウ郡、エパースベルク郡、シュタルンベルク郡、パート＝テルツ・ヴォルフラートハウゼン郡、エルディ

ンク郡)が出資している。

表8 ミュンヘン交通・運賃同盟有限会社 (Münchner Verkehrs- und Tarifverbund GmbH (MVV)) の持分所有者

持分所有者	所有比率 (%)
バイエルン州 (Freistaat Bayern)	35.7%
ミュンヘン市 (Landeshauptstadt München)	35.7%
ミュンヘン郡 (Landkreis München)	3.57%
フライジング郡 (Landkreis Freising)	3.57%
ダッハウ郡 (Landkreis Dachau)	3.57%
エバースベルク郡 (Landkreis Ebersberg)	3.57%
シュタルンベルク郡 (Landkreis Starnberg)	3.57%
パート・テルツ＝ヴォルフラーツハウゼン郡 (Landkreis Bad Tölz-Wolfratshausen)	3.57%
エルディング郡 (Landkreis Erding)	3.57%

Bayerisches Staatsministerium der Finanzen, *Beteiligungsbericht des Freistaats Bayern 2009*, p.106

パルク・ウント・ライド有限会社 (P+R Park und Ride GmbH) は1992年に設立され、ミュンヘン市内にあるすべてのP&R施設を経営している¹⁴⁾。

管理委員会を構成するのは、社団法人南バイエルン ADAC (Allgemeine Deutscher Automobil-Club Südbayern e.V.)、社団法人 ADFC (Allgemeine Deutscher Fahrrad-Club e.V.)、ミュンヘン・オーバーバイエルン手工業会議所 (Handwerkskammer für München und Oberbayern)、ミュンヘン・オーバーバイエルン商工会議所 (Industrie- und Handelskammer für München und Oberbayern)、社団法人バイエルン州小売連合 (Landesverband des bayerischen Einzelhandels e.V.)、ミュンヘン交通・運賃同盟有限会社 (Münchner Verkehrs- und Tarifverbund GmbH)、ミュンヘン市営企業有限会社 (Stadtwerke München GmbH) である¹⁵⁾。

2. ミュンヘン市の直営事業

ミュンヘン市行政財産の一部である「直営行政事業」(Regiebetrieb) は、各部局のもとに以下の観光・交通に関わる事業が営まれている¹⁶⁾。

2-1. 建設局 (Baureferat)

建設局のもとにおいては、地下鉄建設 (U-Bahn-Bau) が行われている。ミュンヘンの交通においては、建設は市の直営事業であるのに対して、経営は形式的に民間企業の形態をとっていた。

2-3. 文化局 (Kulturreferat)

文化局の直営事業には、レンバッハハウス (Galerie im Lenbachhaus)、ミュンヘン・ユダヤ

博物館 (Jüdisches Museum München)、ミュンヘン交響楽団 (Münchner Philharmoniker)、ミュンヘン市営博物館 (Münchner Stadtmuseum)、シュトゥック邸宅美術館財団 (Villa-Stuck-Stiftung (Museum)) などの文化施設がある。

レンバッハハウスは、画家侯爵フランツ・フォン・レンバッハ (Franz von Lenbach) のコレクションを死後、未亡人がミュンヘン市に売却したものがもとになっている¹⁷⁾。

ミュンヘン・ユダヤ博物館は、1980 年台にリヒャルト・グリム (Richard Grimm) が、ユダヤ人の歴史と文化を伝えるために設置した民間の博物館の所蔵品をもとに、ミュンヘン市営博物館がミュンヘン市営文書館と協力して、2006 年に体系的に整備・設置した専門博物館である¹⁸⁾。

ミュンヘンフィルは、1893 年にフランツ・カーム (Franz Kaim) が設立したカーム・オーケストラ (Kaim-Orchester) を起源とする¹⁹⁾。

シュトゥック邸宅財団 (Villa-Stuck-Stiftung) も文化局によって運営されている。フランツ・フォン・シュトゥック (Franz von Stuck) は、弟子のパウル・クレー (Paul Klee) の言葉を借りると「恐ろしいほどすばらしい」(erschreckend großartig) 邸宅を持っていた。典型的な芸術家のアトリエと個人の住居が一体化され、豪華に空間演出されていた。シュトゥックの死後、1928 年にすでに邸宅を美術館に転用して後世に残す計画があったが、1960 年代半ばにミュンヘン在住の建築家ハンス＝ヨアヒム・ツイールシュ (Hans-Joachim Ziersch) と妻アメリー (Amélie) によって美術館に改築され、1992 年以降、ミュンヘン市営の美術館となった²⁰⁾。

「シュトゥック邸宅美術館は、ハンス＝ヨアヒムおよびアメリー・ツイールシュの寄贈による州都ミュンヘンの財団である。」(Das Museum Villa Stuck ist eine Stiftung der Landeshauptstadt München mit Schenkung Hans-Joachim und Amélie Ziersch.)²¹⁾

2-4. 労働経済局 (Referat für Arbeit und Wirtschaft)

労働経済局が行う事業として、「観光局」(Tourismusamt)、「観光助成」(Tourismusförderung) およびオクトーバーフェスト (Oktoberfest) がある。

3. ミュンヘン市の独立行政法人

ミュンヘン市財産から切り離された「特別財産」(Eigenbetrieb) として、文化局 (Kulturreferat) の管轄下においているのが、ミュンヘン小劇場 (Münchner Kammerspiele) である。ミュンヘン小劇場は、1911 年に民間の劇場 (Privattheater) として設立され、1933 年以降、市営劇場 (städtisches Theater) となった²²⁾。

小 括

ミュンヘン市は、主として有限会社形態をとる観光インフラに対して、持分参加によって積極

的に関与している。これらの有限会社には、市長クラスの人材が有限会社監査役会に議長もしくは副議長として参加している。ミュンヘン市による観光インフラへの関わりは、有限会社に対する資本関係と監査役派遣にとどまらない。市のさまざまな部局のもとで直営事業が行なわれているほか、文化局は「独立行政法人」ミュンヘン小劇場をも管轄している。

このような「自治体によるKonzern形成」(die kommunale Konzernbildung)²³は、「市場」と「ヒエラルキー」の間のハイブリッド的協調 (eine hybride Koordination zwischen den beiden Formen “Markt” und “Hierarchie”)²⁴とされ、地方行政研究において着目されている²⁵。

注

- (1) LB 2008, Anlage 2
- (2) Olympiapark München GmbH, Über Uns, in interrete sub: <http://www.olympiapark.de/home/der-olympiapark>, 16.01.2010
- (3) Gasteig München GmbH, Das Gasteig - Portrait -, in interrete sub: <http://www.gasteig.de/der-gasteig/portrait.html>, 16.01.2010
- (4) Gasteig München GmbH, Service - Impressum -, <http://www.gasteig.de/service/impressum.html>, 24.01.2010
- (5) Gasteig München GmbH, Das Gasteig - Geschichte -, in interrete sub: <http://www.gasteig.de/der-gasteig/geschichte.html>, 16.01.2010
- (6) 拙著『ドイツ資本主義と空港』日本経済評論社、2009年
- (7) Deutsches Theater München Betriebs-GmbH, Die Geschichte des Deutsches Theaters, in interrete sub: http://www.deutsches-theater.de/_geschichte.html, 22.01.2010
- (8) Landeshauptstadt München, muenchen.de - Bürgermeister Hep Monatzeder, in interrete su: <http://www.muenchen.de/Rathaus/dir/stadtspitze/39095/monatzeder.html>, 22.01.2010
- (9) Münchner Volksteater, Geschichte des Hauses 1983 bis heute, in interrets sub: <http://www.muenchner-volksteater.de/Haus/geschichte.php>, 22.01.2010
- (10) Münchner Volksteater, Geschichte des Hauses 1983 bis heute, in interrets sub: <http://www.muenchner-volksteater.de/Haus/geschichte.php>, 22.01.2010
- (11) Landeshauptstadt München, muenchen.de - Bürgermeister Hep Monatzeder, in interrete su: <http://www.muenchen.de/Rathaus/dir/stadtspitze/39095/monatzeder.html>, 22.01.2010
- (12) Münchner Tierpark Hellabrunn AG, Münchner Zoohistorie, in interrete sub: <http://www.tierpark-hellabrun.de/index.php?id=21>, 22.01.2010
- (13) Landeshauptstadt München, muenchen.de - Bürgermeisterin Christine Strobel, in interrete sub: <http://www.muenchen.de/Rathaus/dir/stadtspitze/39090/strobl.html>, 22.01.2010

- (14) P+R Park und Ride GmbH, P+R Park und Ride GmbH Unternehmen, in interrete sub: <http://www.parkundride.de/de/unternehmen/>, 30.01.2010
- (15) P+R Park und Ride GmbH, Impressum, in interrete sub: <http://www.parkundride.de/de/07direct/d/>, 30.01.2010
- (16) 以下の記述は、LB 2008, Anlage 2 に依拠する。
- (17) Stätische Galerie im Lenbachhaus, Geschichte, Stätische Galerie im Lenbachhaus und Kustbau, in interrete sub: <http://www.lenbachhaus.de/cms/index.php?id=41>, 31.01.2010
- (18) Jüdisches Museum München, Über das Museum, in interrete sub: <http://www.juedisches-museum-muenchen.de/cms/index.php?id=39&L=0>, 31.01.2010
- (19) Münchner Philharmoniker, Geschichte des Orchestras, in interrete sub: <http://www.mphil.de/de/orchester/>, 31.01.2010
- (20) Museum Villa Stuck, Home, in interrete sub: <http://www.villastuck.de/>, 01.02.2010
- (21) Museum Villa Stuck, Impressum, in interrete sub: <http://www.villastuck.de/impressum.htm>, 01.02.2010
- (22) Münchner Kammerspiele, Geschichte, in interrete sub: <http://www.muenchner-kammerspiele.de/index.php?URL=index.php%3F%26SeitenID%3Dhome>, 31.01.2010
- (23) Ramon Linhos, *Der Konzernstadt. Zum veränderten Bild der Kommunen und ihrer Beteiligungen*, Potsdam, 2006, p.8
- (24) Ibidem, p.11 また Rolf Prigge, *Großstädte zwischen Hierarchie, Wettbewerb und Kooperation*, Wiesbaden, 2006 をも参照。
- (25) 「コンツェルン都市」(Konzern Stadt) という用語は、カッコつきの記述 (“Konzern Stadt”) からカッコなしの記述 (Konzern Stadt) へと変わり、一般的に用いられるに至った。例えば、Schneider, Karsten, *Arbeitspolitik im “Konzern Stadt”*, Dissertation an der Universität Kassel, 2002. および Andersen, Christoph et al., *Marktsituation ausgewählter kommunaler Dienstleistungen, Strukturen und Tendenzen*, Kommunalwissenschaftliches Institut – Projektbericht 4, Potsdam, 2004 においてはカッコつきの記述がされていたが、前述の Linhos においては引用符が付けられていない。